

# 武蔵野文化協会ニュースレター

## 仏教考古学の探求と招待への一冊

本会会長・立正大学特別荣誉教授である坂詰秀一先生は、令和3年11月『仏教の考古学』上・下巻(A5判(上巻191頁、下巻197頁))を株式会社雄山閣から上梓されました。碩学大儒の研究道程を学ぶことができる一冊です。著者が高校生で参加した長熊廃寺調査(1952年夏)での石田茂作先生からの教導や10年に及ぶネパール・ティラウラコット遺跡調査を礎に構築形成された仏教考古学の理念がこの上下巻2冊に集約されている。この理念は、石田の仏教考古学概念を越えて宗教考古学研究の一分野としての位置付けを闡明し、物質的資料「モノ」の背景である形而上の意識や信仰解明の方法論を大系的に示されている。『仏教考古学事典』(雄山閣出版2003・5、新装版2018)と併せて座右に置き、仏教考古学の探求と招待への一冊としてお勧めしたい。

(松原典明)

## 令和4年度年間事業計画(予定)

月	方面・会場	内 容
4月		第1回講座 ①「京下りの公家と鎌倉殿—大江広元・中原親能・三善康信—」、②「武蔵武士の足立遠元」、③「足立遠元と鎌倉街道—上野道—を探る」(OHP)
5月	足立郡	第1回巡見：足立遠元と鎌倉街道—上野道—を巡る(バス) 『武蔵野』第97巻第1号発行
6月		歴史講座 ①「家康と武蔵の家臣団—知行地・陣屋—」、②「江戸の建築職人集団」
7月		令和4年度総会・記念講演会・役員改選・出版記念会
8月		第2回講座 ①「秩父党の豪族—畠山氏・河越氏・小山田氏—」、②「武蔵武士と鎌倉街道」(OHP) 「武蔵野文化協会ニュースレター」5号発行
9月		第3回講座 ①「伊豆の豪族北条氏と鎌倉殿」、②「多摩の豪族武蔵武士—横山党・西党—」、③「比企の郷に武蔵武士の遺跡を探る」(OHP)
10月	比企郡 国分寺市	第2回巡見：比企の郷に武蔵武士の遺跡を巡る(バス) 武蔵国分寺国指定史跡100周年記念シンポジウム
11月	朝霞市	朝霞市の中世遺跡を巡る
12月	港区	文化財庭園都市 浜離宮恩賜庭園・旧芝離宮恩賜庭園の魅力を探る
1月		「武蔵野文化協会ニュースレター」6号発行 『武蔵野』第97巻第2号発行
2月	都内	黄檗山萬福寺を訪ねて
3月	品川区	品川の桜と俳句碑を探る

(事業内容は変更することがあります。月々の通知でご確認ください。)

【展覧会の開催】①都立多摩図書館 企画展示「日本の魅力再発見！」開催。『武蔵野』誌の展示。会場：1階閲覧室。期間：2月5日～5月11日。電子展示公開。(国分寺市泉町2-2-26、042-359-4108) ②立正大学ロータスギャラリー特別展「立正大学海外仏教調査展」開催。会場：同ギャラリー特別展示室。会期：～6月29日(水)。(品川区大崎4-2-16、03-3492-2690) ③加藤秀写真展「ST KILDA」開催。会場：富士フィルム imaging plaza 東京・丸の内 会期：～4月4日(火・休館)(千代田区丸の内2丁目1-1、MYPLAZA3階、03-6259-1615)

## 武蔵野文化協会

連絡先 〒362-0011 埼玉県上尾市平塚976-5 (加藤方)  
電話・FAX 048-775-6918 メール kt-isao@jcom.home.ne.jp  
ウェブサイト <https://musashinobunka.jp>

## I 4月例会 連続講座「鎌倉殿と鎌倉武士」前期①

連続講座は、講義方式3コース、巡見方式2コースを前期・後期に分けて開催予定。

【概要：武蔵武士の足立遠元】足立遠元と安達盛長が甥叔父関係にあることを示し、足立氏の系譜を明らかにする、さらに、遠元の姻戚関係を示すことで、この背景を明らかにする。以上に基づき、遠元の生涯を述べる。これは次の段階となる。平治の乱と遠元、治承・寿永の内乱と遠元、鎌倉幕府に於ける遠元の序列、長老として遠元、頼朝上洛と遠元、頼家の十三人衆と遠元、実朝と遠元です。以上の中で盛長と遠元との関係も必要に応じて述べる。(金澤正大)

第1回日時：令和4年4月30日(土)13:15～16:40、会場：東京都国分寺労政会館第4会議室、定員：40人。講演：①彦由三枝子「京下りの公家と鎌倉殿—大江広元・中原親能・三善康信—」、②金澤正大「武蔵武士の足立遠元」、③加藤功「足立遠元と鎌倉街道—上野道—を探る」(OHP)

## II 5月例会 連続講座「鎌倉殿と鎌倉武士」前期②

第2回：巡見「足立遠元と鎌倉街道—上野道—を巡る」(バスツアー)。コース：高崎線桶川駅—足立遠元館跡(1～3説、桶川市内・同城山公園ほか)—藤九郎盛長館跡(鴻巣市放光寺)—鎌倉街道碑—阿弥陀堂(北本市、亀前供養塔)—東光寺・蒲桜(北本市石戸宿)—五男遠村館跡(桶川市泉福寺)—四男遠景館跡(上尾市畔吉殿山・西通I遺跡)—足立遠元館跡(4説、さいたま市西区植田谷本・六部堂)—鎌倉街道(羽根倉渡し・古戦場跡)—武蔵浦和駅。日時：5月28日又は29日(開催予定)。定数未定。

## III 6月例会 歴史講座「家康と武蔵の家臣団」

6月の歴史講座は、①根岸茂夫「家康と武蔵の家臣団—知行地と陣屋—」、②川村由紀子「江戸の建築職人集団」を開催。(近世古文書部会共催)(日時・会場未定)

## IV 7月総会 令和4年度総会・記念講演会

武蔵野文化協会令和4年度総会・記念講演会・役員改選・『武蔵野事典』発刊記念会

日時：令和4年7月10日(日)、会場：未定

### ◇新着図書紹介◇

【会員】○加藤秀「楽園」(『GFX 完全読本』玄光社、2021.11)、同「希望の旅路」(『Cameraholics』Vol.6、ホビージャパン、2021.12) ○坂詰秀一「本の紹介」『国分寺市被災古瓦埴等修復事業報告書』(『多摩のあゆみ』185号、2022.2.25)

【新着】○安孫子昭二『武蔵野考古』「[書評]武蔵野文化協会編『武蔵野事典』(考古編)」(「宇津木台ムラ」への疑義—『武蔵野事典』を読むにあたって—)(『武蔵野考古』第43・44合併号、2021.11.30) ○『立正大学海外仏跡調査展』(展示図録、立正大学ロータスギャラリー特別展示室、2021.12.7) ○『明治神宮御境内林苑計画』(『神園』、明治神宮国際神道文化研究所、2020.11) ○岡田清一『鎌倉殿と執権北条130年史』(角川ソフィヤ文庫、2021.10.25) ○『東京都北区赤羽上ノ台遺跡—東洋大学赤羽台キャンパス建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書—』(学校法人東洋大学、株式会社武蔵文化財研究所、2021.12.20) ○『東京都杉並区遅ノ井遺跡第2次調査』報告書(杉並区教育委員会他、2020.10.30)、『東京都杉並区熊野神社南神社』報告書(同教委他、2021.3.31)

### ◇会員の声◇

○勧められて入会するまでは、『六国史』など漢文の理解に明け暮れていました。そんなこともあって、武蔵野文化協会の開催事業の中では、専ら楽しい見学会に参加して来ました。大河ドラマ「鎌倉殿の13人」が始まり、『吾妻鏡』をどう読み解くかが楽しみです。可能ならば、関東から東海の地形や距離を感覚として実感出来る、そんな見学会を計画していただけたら、参加したいと思います。(大和典子)

○2月に開催予定の「黒目川下流域の中世遺跡を巡る」例会は、コロナ禍蔓延により急遽中止しました。レジュメが制作済みです。本年11月に再度見学会を企画しています。

○3月例会「言問団子と黄檗宗弘福寺をめぐる」は、葉書でご案内済みです、ぜひご参加ください。

○新着図書は本会との交換図書です。閲覧希望者はお申し出ください。

○「会員の声」欄の投稿を募集しています。200字～400字程度の情報(武蔵野研究・地域情報など)や本会事業へのご意見、ご要望をお寄せください。

※次号「文協ニュースレター」第5号は8月発行予定。情報提供・掲載希望は原稿〆切7月20日です(厳守)。

(「武蔵野文化協会ニュースレター」第4号：令和4年3月1日発行)